

ミツバチの一枚画コンクールが

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



子供たちの学びや SDGsの実践につながります

ミツバチが教えてくれる大切なことを紹介します。また、応募作品1点につき1本の木を植えます。



ミツバチが教えてくれる大切なこと

ミツバチと自然環境の関わり



ミツバチは花から蜜をもらうお返しに、花粉を運んで受粉させ、植物が育つ手助けをしています。地球上からハチがいなくなると、スーパーに並ぶ約7割の野菜や果物が消えてしまうといわれているくらい、ミツバチは植物と支えあって、お互いの命をつないでいるのです。

ミツバチは家族で支え合っている



ひとつの巣箱には女王バチ、働きバチ、オスバチがいて、それぞれがもつ大切な役目を一生懸命に果たしながら、助け合って「家族」で暮らしています。

みんなは一人のために



ミツバチは一匹一匹が様々な役割を担いながら共に生きている社会性の生物です。それは私たち人間も同じ。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」の奉仕の気持ちをミツバチは教えてくれます。

ミツバチからの貴重な恵み、命の重み



一匹のミツバチが花畑を飛び回り、一生かかって集められるはちみつのはちみつは、スプーン一杯分にもなりません。はちみつには、ミツバチ一匹の命の重さが詰まっています。

ミツバチと触れ合う子供たちの様子



※過去のみつばち教室の様子



子供たちの作品が1本の木になる

山田養蜂場は、未来を担う子供たちに豊かな自然環境を受け渡そうと、国内外で植樹活動を続けています。本コンクールの応募作品1点につき1本の植樹を行います。今年は、昨年度の応募作品数と同数の19,633本の苗木を、国内外に植樹する予定です。

もっとミツバチについて学ぼう! 「みつばち広場」へ
<http://honey.3838.com>



ミツバチについて学べる様々なクイズをHPでご紹介しています

マルバク ミツバチクイズ

正しいと思ったら○、
間違いだとXをつけてみましょう!



Q1.

働きバチは餌の豊富な春は冬の間よりも長生きし、新しく生まれたハチを協力しながら育てている



Q2.

ミツバチは、仲間に蜜が採れる植物の場所を教えるために巣箱の前でダンスを踊る



Q3.

はちみつは傷口を治療するために使用されてきた歴史がある



正解はHPでチェック!

コンクールウェブサイトからアクセスできます。

Q一枚画コンクール 検索



簡単アクセス

応募作品について

- 作品サイズは四つ切画用紙(380mm×540mm)またはA3サイズ(297mm×420mm)の用紙。
※若干のサイズ違いは可。額入りは不可。油彩はキャンバスではなく紙ボードなどを推奨。(厚さ10mm以内)
- スケッチ、イラスト、貼り絵など表現方法および水彩、クレヨン、油彩など画材は自由です。
- 応募作品貼付票に必要事項を記入して、作品の裏・右下に作品の天地がわかるようにしっかりと貼り付けてください。(1作品につき1枚)
- 別途、応募申込書を作品と同封の上、事務局までお送りください。
- ※団体で応募する際は、① 園・学校・画塾などの所在地、② 応募担当者(とりまとめて下さる方)のお名前、③ 応募者リストを記入した、団体応募申込書を必ず同封してご応募ください。
- ※園・学校・画塾など、代表者がとりまとめて応募いただく場合は、1名から団体応募となります。

団体奨励賞について

コンクールの発展に寄与した学校・団体に授与します。受賞した小学校には児童書のセット、幼稚園・中学校・高校・画塾などには弊社商品をお届けします。

コンクールウェブサイトからも詳細をご覧ください。
応募用紙のダウンロードもできます。

URL <https://www.3838.com/ichimaiga>

Q一枚画コンクール 検索



応募者全員に
参加賞を
差し上げます。